"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２１年７月 ～ ２０２２年６月

国際会長主題 「世界とともにワイズメン」
アジア会長主題 「100年を超えて変革しよう」
東日本区理事主題 「私たちは次の世代のために何ができるか？」
東新部部長主題 「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

会　長	土井　宏二
副 会 長	―
直前会長	今井　武彦

書　記	今井　武彦
会　計	髙津　達夫
担当主事	由井　卓哉

２０２２年６月本例会（724回）

（ 強調月間：評価 ）

今　月　の　聖　句

青春の日々にこそ、お前の創造主に心を止めよ。
苦しみの日々が来ないうちに。
（コヘレトの言葉 12-1）

So remember your Creator while you are still young, before those dismal days and years come when you will say, "I don't enjoy life."
(Ecclesiastes 12-1)

6 月 本 例 会 （Zoom併用型）

日 時　2022 年 6 月 21 日（火） 18：00～20：00
場 所　東京ＹＭＣＡ東陽町センター・ＹＭＣＡホール
会 費　１．５００円
＊欠席する方は6/17までに髙津会計に連絡願います。

６月 評価 について

6月はワイズメンズクラブの年度末になります。昨年7月からのクラブ活動を振り返り、評価をし、新たに始まる年度に向けての指針を作るときとなります。　（伊丹 記）

HAPPY BIRTHDAY

21日 櫻井 浩行
29日 城井 姚子　福島 咲野

結婚記念日おめでとう

8日 由井 卓哉・恵美子

野尻ファミリーキャンプに参加しよう！！

日 時 ： 2022年8月16日（火）～18日（木）
場 所 ： 東京YMCA野尻キャンプ場

６月　本例会プログラム

受 付 福島和州太郎
司 会　神保伊和雄

開会点鐘	会 長　土井　宏二
ワイズソング	一　同
ゲスト・ビジター紹介	司　会
今月の聖句・感謝	髙津　達夫
お食事	
討　論　「今期の反省と次期への抱負」	
強調月間アッピール	伊丹　一之
ハッピーバースデー・結婚記念日	司　会
スマイル	福島和州太郎
諸報告	
閉会挨拶	神保伊和雄
閉会点鐘	会 長　土井　宏二

２０２２ 年 ５ 月 の 記 録（＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	7,000円
正 会 員	10 名	出席(メネット)	0 名		ＢＦポイント　現金累計	0円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	11 名	出席(ゲスト)	0 名			
出席(正会員)	7 名	出席(ビジター)	0 名	0 名	リングプル　累　計	488.2kg
出席(功労会員)	1 名	例会出席総数	8 名	5月出席率　70%	むかで基金　今月分	7,000円

会費振込　みずほ銀行　亀戸支店 （普通） ３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

５月　本例会報告

東京むかでワイズメンズクラブ5月本例会は、5月17日（火）18時より、東京YMCA東陽町センター1階のYMCAホールにおいて、ハイブリッド併用で行われました。

司会は初登場の福島和州太郎が担当、5月からは土井宏二会長が欠席になるとのことで、今井武彦直前会長・書記が開会点鐘を行いました。【写真上】ワイズソングを歌い、ゲストとメネットの出席は無く、メンバーだけの例会になりました。聖句と感謝を今井君が捧げ、いつもの升本のお弁当と今井ワイズ提供のラスクが配られました。

今月の卓話は、4月から入会した由井卓哉担当主事による「わたしとYMCA」というテーマでお話いただきました。訳あって一時YMCAを退職して一般企業で働いたこと、その後また縁あってYMCAに戻ってきたことなどについて、持ち前のユーモアを交えながらお話いただきました。

【自身のこと、YMCAとのことについて卓話する由井主事】

また、本例会の情報交換・協議事項として、次々期東新部への役員の提案の件が話し合われました。城井廣邦ワイズが病に倒れ、次々期東新部部長及びその他の重要な役職を悉く辞退され、実質的に3役を含め実務を行える者が5名まで減ってしまったむかでクラブの現状を考え、今井ワイズを部長、伊丹ワイズを部書記として、会計については、多摩みなみクラブから石田孝次ワイズを指名して提案することとしました。　（福島　記）

出席者：伊丹、今井、神保、髙津、長谷川、福島、由井
Zoom：櫻井　（敬称略）

在京ワイズメンズクラブ会長会出席報告

2022年5月21日（土）10：00～11：15、ハイブリッドによる会長会が開催された。

出席クラブは、会場12名、Zoom19名の計31名。司会は、村野繁幹事。

菅谷淳・東京YMCA総主事の報告の中で、ウクライナ支援募金の要請があった。

在日本韓国YMCAの田附和久主事からは、コロナ禍で厳しい状況が続いているが、日本語学校の再開等少しずつ明るい状況が見えてきた。

次期在京クラブ新年会幹事は東京世田谷クラブ、新幹事は東京サンライズクラブ菰渕光彦氏を選任した。

各クラブ報告では、共通事項としては、この1年はZoom、ハイブリッド例会が主流であったが、この4月以降は対面が増えてきている。また、身近なCS活動を実施してきている。

出席者：今井、由井　（今井　記）

この１年を振り返って

この1年を振り返ると、あっという間の1年間だったような気がします。

2021年の7月例会では、新入会員2名の方を迎えたと思ったら、8月初めには2名の方の退会があり、さらにランドセルギフト事業を展開するにあたり、クラブ内での意見の相違が表面化し、会長のクラブ運営実質離脱となりました。

そして、コロナ禍のため、8月恒例の野尻ファミリーキャンプ中止、YMCAへの寄付は例年と同額しました。

9月から通常の例会開催が軌道にのった。9月は、コロナ禍の影響でも頑張っている「東京YMCA社会体育・保育専門学校の状況」（山梨雄一担当主事）、11月「にほんご学院と留学生の動向」（望月温にほん語学院校長）、3月「インターナショナルな環境下での子育て～東京YMCAインターナショナルスクールの現況」（松本数実国際部統括）、4月「2022年度　東京YMCA方針について」（星野太郎副総主事）と集中的に東京YMCAのスッタフの方々の卓話を聴く機会をあたえられました。

他に10月例会卓話は新入会員の福島和州太郎君「これからの経済成長と正義」と題して、1月例会の東京・東京たんぽぽクラブとの合同例会卓話は「男性と共に歩む女性のエンパワーメント」（小野祥子東京女子大前学長）でした。

12月のクリスマス特別例会は、東陽町センターに集合し、第一部礼拝・石丸泰樹牧師、第二部丸山もと子さん伴奏により野尻学荘トミソングを唄いました。

1月は在京ワイズ新年会幹事として、ハイブリッド方式による新年会を開催。NGOジョイセフの甲斐和歌子オフィサーによる講演「アフガニスタンへのランドセルギフト」を実施

しました。

以上がこの1年を振り返った主なことです。しかし、悲しいこととしては、50年近くむかでのメンバーだった森本君が病気のため、12月末退会したことです。　（今井　記）

＜６月の予定 ＞

4-5日（土日） 第25回東日本区大会 宇都宮Zoom開催
7日（火） 東京むかで・ブリテン印刷会（16:00～）
8日（水） 東京多摩みなみ・東京町田コスモス・東京町田スマイリング・3クラブ合同6月本例会
9日（木） 東京センテニアル・6月本例会
14日（火） 東京・6月本例会
17日（金） 東京世田谷・6月本例会
21日（火） 東京むかで・6月本例会 18:00～
28日（火） 東京むかで・第二例会・下田会議 18:00～

＜７月以降の予定 ＞

19日（火） 東京むかで・7月本例会 18:00～
26日（火） 東京むかで・第二例会Zoom（18:00～）

５ 月 第 二 例 会 報 告

第二例会は5月24日（火）18:00よりZoom会議にて、今井ワイズによる司会・進行で開催されました。

【Zoomで開催された5月第二例会のスクリーンショット】

6月本例会の段取り、卓話のテーマについて決定しました。また、次期クラブ運営の考え方の整理として、下田会議を6月第二例会と共通で開催することとしました。

続いて野尻ファミリーキャンプの開催予定の確認を行い、コロナ感染状況がこのままの状況であれば、今のところ8月16日（火）～18日（木）で開催する予定。

また、東新部の次々期三役の人事について、むかでからは今井ワイズを部長、伊丹ワイズを書記として、会計については、多摩みなみクラブから石田ワイズを内定していただきました。次回本例会及び次年度に向けて準備を進めて参ります。　（福島　記）

Zoom：伊丹、今井、櫻井、神保、髙津、長谷川、福島、由井

「思い出のランドセルギフト」進捗報告

5月23日（月）に第5回実行委員会が開催されました。城井廣邦ワイズの病状は回復しつつあるものの、実行委員長を辞退され、今後は副委員長として関与いただくことになりました。また、同委員会にて、新委員長として大野勉ワイズ（神戸ポートクラブ）の就任を承認しました。

その他、ランドセルプロジェクトのチラシの件や、ランドセルの具体的な搬入について等々、事務報告や協議を行いました。　（福島　記）

東京ＹＭＣＡニュース

▼入試情報
社会体育保育専門学校：6月18日（土） AO入試開始
国際ホテル専門学校：6月18日（土） AO入試開始

▼2022サマープログラム（キャンプ・水泳・英語・リトミック）
【予約開始】6月8日（水）10:00～
＊ご予約はWebで承ります。

▼ウクライナ緊急支援チャリティーコンサート
【日　時】2022年6月24日（金）18:30 開演
【会　場】日本キリスト教団　霊南坂教会
【出　演】飯靖子氏（オルガン・ピアノ）
方波見愛氏（ピアノ）
西山利佳氏（お話し）

▼東京YMCA会員芸術祭
期間：2022年8月上旬～9月中旬（予定）
公開：東京YMCAホームページ
作品締め切り：2022年6月30日（木）まで
出展方法：今回は絵画・書画・CGアート・陶芸・手芸・彫刻・造形などの作品を実際に展示する方法ではなく、皆さまの作品の写真をWEB上で展示する方法となります。

詳しくは第一例会時にチラシをお持ちします。

（由井　記）

5月会計報告 ・ リングプル報告

１ 月間収入・支出合計　　期間 5/1～5/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	25.000円	12,600円
活動基金部	7,000円	3,220円

経常収入：会費（後期）
経常支出：通信切手、例会弁当
活動基金収入：例会スマイル
活動基金支出：在京ワイズ年会費他　（髙津　記）

2 プルタブ 5月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
あゆみキャンプG.	15.0kg	櫻井啓子姉G.	2.5kg
野澤寛枝姉.	2.5kg	今井武彦	2.5kg
神保伊和雄	25.0kg	今月合計	47.5kg

あゆみキャンプの皆さんから多くの応援が届きました。

＊櫻井啓子さんを東京むかでクラブに迎えることの感謝。

＊野澤寛枝さんの頑張りに元気出せ応援に！

＊今井武彦君の次々期部長をお祝いしてあゆみキャンプからの支援を受けて！ いよいよワイズ年度末。2022~2023へ。新しい年を気持ち新たに迎えましょう。百本足は難しいけれど、50本？30本！を目指して歩みを進めましょう

200kg強で次の車椅子。何とか力を合わせて GET！

6月からもよろしくね！ （神保 記）

編 集 後 記

今日も世界のどこかで起きている悲惨な出来事に心を向け、いまこのブリテンを編集しています。

ウクライナ戦争は、開戦から100日目を迎えました。また、アメリカでは連日のように無差別銃撃事件が起き、テキサスの小学校で起こった事件では、21人もの犠牲者を出しました。戦場で使わるようなアサルトライフルを合法的に購入し、合計1,657発もの弾丸を所持して犯行に及んでいます。

この戦争が一日も早く終結し、悲惨な事件が止まる事、傷つけられた人々が回復し、喪われた命の鎮魂と、踏みにじられた人々の尊厳と誇りは一日も早く回復されることを願っています。

当然失われた命は二度と戻りません。子供たちを含む民間人が虐殺されています。もちろん生きとし生けるものはいずれ死に至るわけで、コロナでも世界で数百万人が亡くなっていますが、私たちが直面しているこの事態は、人間の生き方・死に方、そして尊厳と誇りに関わる問題です。自分がもしも理不尽な侵略戦争や事件に巻き込まれて、いま自分や家族の拷問や死に直面したら、いったい自分の人生に意味を見出すことはできるのだろうか。

ホロコーストを生き延びたヴィクトール・エミール・フランクルは、自らの死に直面し、神に向かって十字を切る正にその瞬間でさえも、自らの人生に意味を見出せるんだと言い切っています。その言葉の意味をいつも考えています。

（福島 記）

【東京むかでワイズメンズクラブクラブ 2022年4月例会にて撮影した記念写真】

前列左より、今井みどり、髙津寿江（以上メネット）、神保伊和雄、土井宏二、星野太郎（直前担当主事）、由井卓哉（2022年4月より担当主事）。 後列左より、長谷川正雄、髙津達夫、伊丹一之、今井武彦。

スクリーン上に、櫻井浩行。 左上枠内は左より、城井廣邦、野澤寛枝、福島和州太郎。（敬称略）